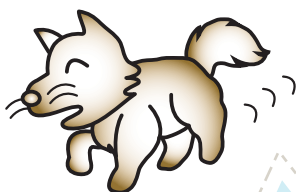


守っていますか？ ルールとマナー

犬を放さないで…

県条例により犬の放し飼いは禁止されています。夜間、早朝などに犬を放すこともいけません。飼い主の知らない間に、よそでいたずらをしたり人に危害を加えたりしているかもしれません。

また、散歩の時も、きちんと引き綱を付けてください。



猫は室内飼育を…

放し飼いの猫はご近所の庭を汚したり、自由な交配により野良猫を増やすこととなり、結果的に地域の人たちに迷惑をかけることとなります。また、交通事故に遭う心配もあります。猫は屋内で飼うよう努めましょう。



絶対に捨てないで…

犬や猫を捨てることは法律で禁止されています。捨てられた犬や猫が生き残れる確率は低く、万一生き残ってもその多くは野犬や野良猫になって周囲に迷惑をかける存在になってしまいます。「誰かが拾ってくれるかも」などというのは甘い考えです。

捨てないで～



散歩中の糞は…

道路や公園はトイレではありません。犬を散歩に連れて行くときはビニール袋等を持って行き、糞を必ず持ち帰り始末してください。おしっこも人家の玄関先などでさせないようにするのは当然のマナーです。



あなたと愛犬・愛猫の関係がうまくいっていて、毎日楽しく暮らしているとしても、どこかの誰かに迷惑をかけているとしたら正しい飼い方とはいえません。

世の中には動物が嫌いな人、苦手な人も沢山います。そのような人にも理解が得られるよう、ルールとマナーを守り、家族の一員として責任を持って飼いましょう。